

令和2年度 第1回外国籍市民施策懇話会 議事要旨

日時	令和2年8月7日(金) 18:30~20:15
場所	市役所 本館3階 会議室2
出席者	委員：高橋(会長)、阿曾(副会長)、森、野間、長山、糸魚川、神谷、ホアン 事務局：水野課長、竹田係長、山本
傍聴者	0名

1. あいさつ

高橋会長、交代委員、事務局よりあいさつ

2. 豊明市の外国人市民の動向について

国籍別外国人住民数の表や、外国人分布地図を元に事務局より説明

- 新型コロナウイルスの影響により、ビザが切れても国に帰れない人がいる。
- 外国人がひとりでも住んでいるなら、外国人分布地図に人数を書くべき。

3. 「第2次多文化共生計画」に基づく関連事業について

昨年度までに実施したこと、令和2年度から実施予定のことを事務局より説明

- 日本語ボランティア養成講座を開催し、仮にボランティアが増えても、新型コロナウイルスの影響により講座を縮小しているため活動の機会がない可能性がある。

4. 豊明市生活便利帳について

豊明市生活便利帳、豊明市病院案内について事務局より説明

- 「豊明団地診療所」の記載を消すこと。
- 外国人の病院利用状況が知りたい→現状では把握が難しい。
- 載っていない歯科がある→「豊明医療機関のご案内」に載っている歯科へ、掲載についての依頼をし、了解の得られたところのみを掲載している。
- 簡易版のTIRA日本語教室の案内は開催の状況により記載を変えてほしい。

5. 外国籍市民施策懇話会の名称について

名称変更を検討する理由を事務局より説明

- 昔は「異文化理解」という言葉が主流だったが、今は「多文化共生」という言葉をよく使っている。
- この会議で市が委員に何を求めているのか。何について話をしたいのか、市の方向性を知りたい。それにより「懇話会」か「委員会」か「審議会」かが決まるのではないか。

→「豊明市外国籍市民施策懇話会運営規則」に記載の事務を懇話会が担う。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 外国籍市民の現状及び課題に関する事務② 外国籍市民が抱える問題及びその対応に関する事務③ 多文化共生社会づくりに向けた施策のあり方に関する事務④ その他地域の国際化に関する事務 |
|---|

→また、「第2次豊明市多文化共生推進計画」第5章「計画の推進体制」－「②計画の進行管理」を懇話会にて行うこととなっている。

- 「懇話会」だと委員の発言に責任がないため、市の提案した事柄に対しての感想を述べる会になってしまうと思う。
- 他の市町の名称と合わせるのには面白くない。
- 次回までに、それぞれ懇話会名称の案を考えてくること。

6. 報告「フード・ギフト事業について」

6月の実績、9月の開催について事務局より報告

- 日用品で欲しいのは石鹸（ボトルタイプ）、ティッシュ、トイレットペーパー。

7. 報告「多言語対応翻訳機の使用状況」

3月から6月の使用状況や、電話通訳機導入のメリット・デメリット、課題を事務局より報告

8. 報告「ふるさと納税の使用先について」

ふるさと納税の使用先に「多文化共生に関する事業」が追加された旨を事務局より報告

次回懇話会は11月頃を予定（後日、日程調整）